

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあかしや

目標達成計画

作成日: 令和 3年 12月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	本年度(コロナ禍約2年程)、地域との交流が殆ど絶たれており、日常生活も様々な制約の中での暮らしとなっている。	コロナ感染症が終息した際には、今まで行われて来た、散歩や買い物等による日常的な関りや季節の行事、催事に、より積極的に参加し地域との交流を図り、外向きな支援を速やかに再開して行きたい。	コロナ感染症が完全な終息に至らなくても比較的落ち着いている時期には、感染症対策を万全に行ったうえで、散歩、買い物(行楽)等、日常的に出来ることは行っていきたい。	1~12月
2	35 (13)	非常災害時にご利用者支援を滞りなく継続できるか、懸念される。	非常災害時にご利用者支援を滞りなく継続できるよう、BCP(事業継続計画)の策定を急ぐ。	現在、BCP策定に向けて委員会の立ち上げ作業を行っている。速やかに委員会を発足しBCP策定に向け進めていきたい。	12月
					月
					月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。